



早いもので今年も折り返し地点の頃となりました。皆様はこの半年でどのような成長や変化が感じられましたか？下半期に入る前に、改めて今年目標の見直しや新たに達成したいことなどをまとめてみるのも良いかもしれませんね。今月号のTHE DS CIRCLEは、受講生インタビュー第二弾と発音記号を学ぶ大切さについて掲載させていただきました。引き続きDiscovering Soundsのご支援のほどよろしくお願いいたします！

Voice ～受講生インタビュー vol.2～



当スクールの発音矯正プログラムを受講された方へのインタビュー第二弾を敢行！！5月号のTHE DS CIRCLEにて、プラダを着た悪魔（メリル・ストリープの声）のアテレコ作品の紹介をしました生徒さんにご協力頂きました。ありがとうございます！！

▼ プラダを着た悪魔

<https://www.youtube.com/watch?v=xwMpeA12xv4>

Q. Discovering Sounds 受講の経緯を教えてください。

A. 英語学習のためにさまざまなYouTubeチャンネルを参考にしていたのですが、「発音」だけは動画の真似をしても上達している実感が持てず…。Discovering Soundsの体験レッスンを受けたとき、これは確実に上達する！と思えたので受講を即決しました。

Q. 受講前と受講後でどれくらい変化を感じることができましたか？

A. 私は大人になってから英語学習を始めましたが、レッスンを受け始めてから、ほんの一言二言を話しただけでネイティブや帰国子女の方に「発音が上手」と驚かれることがありました。少しずつ自信がついて、会社で英語のプレゼンに挑戦するまでになりました！

Q. プログラムの内容や講師への印象（取り組み方や熱意など）はどうでしたか？

A. ネイティブの発音方法を理解し、体感し、再現できるようになります。根気強く付き合ってください先生には感謝しかありません。私のペースに合わせて丁寧に指導いただき、成長を喜んでくださるので、毎回のレッスンが楽しみです。

Q. Discovering Sounds のどこを一番推したいですか？

A. レッスンごとに上達を感じられるので英語学習のモチベーションが上がります。うまくいかないときに、明確な解決策があるところも気に入っています。Discovering Soundsでの学びは唯一無二にして、一生もののスキルだと感じています。

Tip of the Month ～今月の発音ポイント～

【舌の出し入れをスムーズに！！】

th発音[θ][ð]の向上には、舌の出し入れをコントロールするオトガイ舌筋を鍛えることが大切です。唇を巻き込まないように、舌を唇で挟みながら舌の出し入れを行う舌のキュッキュッ体操を行いましょ！唇を突き出した時に舌の裏側に引っ張られるような痛みを感じると正しく力を入れている証拠です。1セット10回を3セット行いオトガイ舌筋を鍛えましょ！

発音記号を学ぶ大切さ

happy
hæpi

food
fu:d

January
dʒænjuəri

father
fɑ:ðər



発音記号を学ぶことは、口周りや舌の筋肉を鍛えることと同じくらい大事です。何故なら、発音記号を学ぶことにより、「正しい発音＝伝わる英語の習得」が可能になるからです。例えば、私たちの会話の中で頻繁に出てくる“マネージメント

(management)”をスペルもしくはカタカナ英語通りに発音してしまうとネイティブには上手く伝わりません。manageの発音記号は[ˈmænɪdʒ]です。細かく解説していくと、/mæ/はaとeの中間の音を声を潰しながら「メ」と発音します。次に、そのまま発音しがちなnaは/ni/「ニ」、/dʒ/は口をすぼめて声帯を鳴らしながら「ッチ」と音を発音します。このように英語は日本語と違い、見た文字と音の発音が一致していません。スペルと音の関係性を紐解いていくと、発音力の向上だけでなく、正しくネイティブの英語を聴き取るリスニング力の向上にも繋がります。音とセットで発音記号も一緒にどんどん覚えていきましょう！

